

平成29年度第3回仙北地域協議会会議録

平成29年9月14日

仙北地域協議会

平成29年度第3回仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	3
(1) 仙北地域の未来を語る会について	3
(2) 地域枠予算について	4
(3) 仙北地域の課題として取り上げたい案件について	1 1
■その他	1 2
(1) 大仙市立地適正化計画について（都市管理課）	1 2
(2) 真山公園等活性化拠点整備事業について	1 2
■閉会	1 4
■署名	1 5

平成29年度 第3回仙北地域協議会 会議録

■日 時：平成29年9月14日（木） 午後6時

■会 場：大仙市史跡の里せんぼく「さくまろ館」 大研修室

■出席委員：12名

大 釜 滝 浩、 後 藤 孝 子、 小 松 郁 子、 小 柳 伸 一
佐 藤 あや子、 佐 藤 美佐子、 佐 藤 隆 造、 中 村 健 秀
原 隆 新、 藤 原 稔、 森 元 通 友、 吉 田 利 雄

■欠席委員：5名

石 田 常 盤、 大 河 奈々子、 草 薨 美 香、 小須田 顕
タベルスキ マイケル

■出席職員：11名

加藤 実（文化財保護課長）	高橋 宗秀（都市管理課技師）
大河 洋子（仙北支所長）	藤嶋 勝広（市民サービス課長）
進藤 一好（農林建設課長）	高橋 明子（仙北公民館長）
高橋 明美（市民サービス課参事）	佐藤コトミ（農林建設課参事）
須田 康平（仙北公民館主査）	高山 知洋（地域活性化推進室副主幹）
草薨 友也（地域活性化推進室主査）	

■次 第：

- 1 開 会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 支所長あいさつ
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 協 議
 - 6 そ の 他
 - 7 閉 会
-

(午後 6時 開会)

○吉田会長（以下「会長」と表記）

どうも、ご苦労さんでございます。一日の仕事が終わった中での会議でございまして皆様には、恐縮しているところでございます。また、農家を営んでおられる皆さんは、刈入れの準備または、刈入れ中ということで大変お忙しい中だと思います。先般、大仙市の西部地区では、水害等で非常に大きなダメージを受けた訳でございます。人的な被害がなかったというのがせめてもの救いなのかなと思ってございます。また、合わせてなんですけど神岡地域では、直下型地震ということで震度5という災害も発生している訳でございますが、これも人的被害はなかったということで安堵しているところでございますが、自然災害が非常に続いている昨今でございます。地震については経験がないんですが、この前の地震の時も地鳴りがしているような後に揺れが来るといような状況でございました。今までの地震とは違うような感じなのかなと感じているところでございますが、皆様どのように感じているのでしょうか。あまり、大きな災害がなく過ごしていければなと感じるところでございます。災害についても皆さんからご支援をいただいたりして、地域の安全を確保しながら、色んなアンテナを張って地域の皆さんにアドバイスをしたりしていただいていると思っておりますが、出来れば大仙市が望んでいるところの行政でやる部分と地域でやる部分と共助でやる部分を災害の中でも自覚しながらやることによって地域の輪というものが出てくるんじゃないかなと思っております。今日も非常に限られた時間の協議になる訳でございますが、皆さんの屈託のない意見を出していただきながら、会を進めてまいりたいと思いますので、よろしく申し上げまして挨拶に代えます。今日は本当にご苦労さんでございます。

○大河支所長（以下「支所長」と表記）

委員の皆さんには本当にお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。ただいま、会長さんのほうからお話もありましたけれども、私のほうからは今回の災害について少しご報告させていただきたいと思っております。初めに7月22日の昼からの豪雨で市は早期に対策本部を立ち上げて対応にあたったところではありますが、大仙市全体で住宅被害が851棟、小屋や車庫などの非住家被害が670棟、また、土砂崩れ、橋の損壊、農地への土砂の流出、浸水などでこれまでにない甚大な被害を受けております。現在、被害の大きかった西部地域の協和、南外、西仙北の支所には、本庁と被害の少なかった支所のほうから職員が異動して現地に行っておりまして、災害の業務にあたっており、一日も早い復旧を目指して頑張っているところでございます。仙北地域では、22日の夜から丸子川の水位が急激に上昇しまして、高梨沼田地区で床上浸水が1棟、高梨水里、沼田地区と戸地谷の仙北自動車学校付近で床下浸水被害が7棟、非住家の浸水が4件発生いたしました。消防団や地元のシーグさんから迅速な対応をしていただきまして、24日の早朝には全て解消いたしております。また、仙北地域の避難者に関しましては、床上浸水となった世帯が直ぐ近くの会館に自主避難、戸地谷沼田地区のグループホームの入所者、職員を含

めて11名が自主避難をしたいということで、ふれあい文化センターのほうに1晩泊まっていたいただきました。早朝には帰宅されております。次に8月24日の大雨ですけれども7月の教訓から更に速い対応を市ではとりましたが、大仙市全体で住宅等71棟が被害にあっております。被害のなかった仙北地域では、消防団のほうに花火会場の栈敷の清掃にご協力いただけないかという要請がございまして、夜遅くまで消防団員の方から花火大会の開催に向けてご尽力をいただきました。そして、9月8日の夜の神宮寺を震源とする地震であります。仙北支所の震度計は震度4ということで高梨地区は震度4ということで報道のほうにも出ておりましたけれども人災、住宅被害ともなかったということで、安心しておりました。ただ、翌日からねりんピックの将棋の会場がふれあい文化センターとふれあい体育館のほうになっておりましたので、夜の見回りをしてもらったところ、何事もないということで、無事ねりんピックも3日間、盛会裏に終わったところでございます。仙北地域では、今回、いずれの災害も被害が少なかつた訳ですけれども、大仙市として今回の教訓をしっかりと検証しまして、必ず次に活かせるように努めてまいりたいと思っております。また、7月の協議会で小柳委員さんのほうから防災に関するご提言がありましたとおり、今後も地域全体で自主防災について深く考え、意識を高めてまいりたいと思っておりますのでどうかよろしく願いいたします。最後になりますけれども、このような中で8月15日、彩夏せんぼくはお天気にも恵まれまして、延べ5,000人という多くの皆様からお越しいただくことが出来ました。スタッフ一同、大変、沢山の笑顔をいただいて災害の疲れも吹き飛んだ感じがいたしました。本当にありがとうございました。今日は、地域予算のほかにも未来を語る会や仙北地域の課題ということで色々盛りだくさんの議事になっておりますが、どうかよろしく願いいたします。

○会長

それでは、議事に入る前に、会議録署名委員を指名させていただきたいと思っております。後藤孝子委員と小松郁子委員に署名委員を務めていただくようお願いいたします。よろしくお願い申し上げます。それでは、議事に入らせていただきます。仙北地域の未来を語る会について事務局のほうから提示願います。

○事務局（地域活性化推進室）

仙北地域の未来を語る会について配布資料に基づき説明。

○会長

ありがとうございました。この件についてご意見をいただきたいと思います。今、説明の中で森元委員と話をするとありましたが、森元委員さんこれに何か付け加えてというようなことございますか。

○森元通友委員

先日、ちょっと話をさせていただいて、私も実際に意見を出したときに子ども達の素直な意見を出してもらえればなということで、それを汲み取っていただいてこういう形にさせていただきましたので私としては非常にありがたいなという感じです。

○会長

ありがとうございました。若い人の意見を聞いてみたいというのが主たる目的のもので、いかがでしょうか。提案どおりご理解いただけますか。

(「はい」の声あり)

○会長

はい。ありがとうございます。それでは、そのようにさせていただきます。恐らく、後で地域枠予算のほうで説明があると思いますが、そちらのほうに提示させていただくということでもよろしくお願ひいたします。それでは、地域枠予算についてご審議いただきます。今回は計6件ございますが、それぞれについて説明願ひます。

○加藤文化財保護課長（以下「文化財保護課長」と表記）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅲ型

№. 13 「仙北地域出身アーティスト招へい事業」

事業目的：仙北地域出身の人形作家である伊原恵美子氏の作品展を旧池田氏庭園秋季一般公開に合わせ開催し、郷土出身者の活躍を周知することで活動を応援し、多くの来園者の方々へ和の文化に親しんでいただくもの。

申請団体：池田家顕彰会

申請額：300,000円（補助金）

○会長

はい。ありがとうございました。これにつきまして皆さんからご意見をいただきたいと思ひます。

○後藤孝子委員

このチラシを見て、是非拝見したいものだと思ひます。仙北地域出身の方の方だったので、この作品の中にも仙北地域の風景ですとか感じられると思ひますし、池田邸ともぴったりだと思ひます。是非、拝見したいと思ひます。

○佐藤あや子委員

私も伊原さんに2回程お会いして、お洋服はいつも素晴らしいものを来ていて、人形を作っている人だと知りまして、非常に楽しみです。

○藤原稔委員

これは、10月14日から1ヶ月近くやるってことですか。

○文化財保護課長

そうです。庭園の公開期間がその期間となっておりますので、その期間はやっていただくということになっております。

○藤原稔委員

無料で。

○文化財保護課長

そうです。庭園の入園料はいただきますが、展示会は無料で行います。

○佐藤隆造委員

十何年前、首都圏ふるさと会で来てましたので、非常に懐かしいなど、非常に個性的な女性ですので、地域の為にやってくれるということで非常に良い企画なんじゃないかと感じました。

○会長

誰も反対意見ございませんので皆さんからご理解いただいたとさせてもらってよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

提案どおり承認させていただくということにさせていただきます。次の説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅱ型

№. 14「史跡の里の秋まつり」

事業目的：仙北地域の文化の振興と市民の芸術文化活動に対する意識高揚を図るため、老若男女が集い、世代間交流できる場をつくることで住民の相互理解を深め、地域の活性化を図るもの。

申請団体：大仙市芸術文化協会仙北支部

申請額：312,735円

（報償費、印刷製本費、消耗品費、郵便料、手数料、使用料及び賃借料）

○会長

はい。ありがとうございました。ただいま、この事業について説明がありました。皆さんからご意見をいただきたいと思います。

○佐藤美佐子委員

すみません。10ページにあるジョイントコンサートはどんなことするのですか。

○高橋公民館長（以下「公民館長」と表記）

ジョイントコンサートは、何団体の方々から演奏していただくことで、仙北吹奏楽団、ふれあいオーケストラ、横堀小学校器楽部、仙北中学校吹奏楽部、あじさいコーラスの方々から一緒に演奏していただく内容になっています。

○原隆新委員

毎年のようにジョイントコンサートには行かせていただいて、結構盛り上がっています。ジョイントコンサートの良いところは、子ども達と先輩方の年の離れた人達の交流ですか、ただ演奏するだけじゃなくて、そういうのもいいなと感じてました。それとバザーのほうも結構賑わっているようで、非常に良い企画ではないかと思います。ちょっと日曜日だけということで残念ですけれども、賛成でございます。

○小松郁子委員

地域の子どもから大人まで身近な文化に触れられる本当に素晴らしい企画だと思います。子ども達も大勢来ますし、地域のお茶とかお花とかを身近に感じていただけるいい機会だと思いますので是非、やっていただきたいと思います。

○会長

皆さんから趣旨了承のようなご意見いただいた訳なんですけど、その他にご意見ございませんか。なければ皆さんからご理解いただいたものとさせていただきますのでよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

はい。ありがとうございました。全員からご理解いただいたものとさせていただきます。
次の説明をお願いいたします。

○藤嶋市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅱ型

№. 15 「少年・少女非行防止・健全育成啓発事業」

事業目的：大仙・美郷地区の子どもと家族の健全育成ペア標語において仙北地域の児童生徒が優秀賞と優良賞を受賞した。受賞した作品を用いた下敷きを購入し、子ども達の非行防止や健全育成の精神を育て、地域の児童生徒の作品を用いることで問題を身近に感じてもらうための啓発を行なう。

申請団体：大仙地区少年保護育成委員仙北支部

申請額：210,600円（消耗品費）

○会長

ただいま、№. 15について説明いただきましたが、青少年の非行防止と健全育成についての申請でございました。

○小柳伸一委員

大変いい企画だと思います。下敷きは、子ども達が毎日目にするものですし、身近なところで標語をPRできると思いますのでいいと思います。

○大釜滝浩委員

事業に対しては賛成ですし、大変いい企画だと思います。

○会長

こういったものを市の広報なりでPRしてもらえれば、当事者も励みになるでしょうし、私達もそれを温かい目でみることができますしね。

○市民サービス課長

市の広報に合わせて支所でも地域版のカレンダーを毎月出してるんですけども、それに載せる方向で検討します。

○会長

賞を称える意味でも、本人も家族も喜ぶでしょうから。この件について皆さんからご理解いただいたものとさせていただいてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

それから、No. 16でございます。説明願います。

○市民サービス課長

配布資料に基づき説明。

・実施類型I型

No. 16「旧池田氏庭園分家庭園ライトアップ事業」

事業目的：観光誘客の拡大を図り、地元経済の活性化につなげるため、旧池田氏庭園秋季一般公開期間に合わせたイベントを開催し、知名度アップを図る。

申請団体：仙北支所市民サービス課

申請額：588,282円

(報償費、印刷製本費、消耗品費、燃料費、委託料、使用料及び賃借料)

○会長

はい。ありがとうございました。今、市民サービス課長さんから色々と説明いただきましたけれども、この件につきましてご意見をいただきたいと思えます。

○森本通友委員

実際、来ていただいているお客様とかを見ると喜んでいただいている姿を見るので、こういったイベントを継続していただけてよかったなと思えます。後は、少しでも柵真会のほうでも協力しながらやっていきたいなと思っております。私一人の考えではあれなんですけれども、出来ることは協力していきたいなと思っております。

○中村健秀副会長（以下「副会長」表記）

旅行とかで30人くらい募集かけてるってことですがけれども何処でチラシとかで集客するんですか。

○事務局

読売旅行で募集をかけることになってまして、能代とか県北のほうということでした。そこから、美郷だったり仙北だったりも観るんですけど、そのツアーの中で分家も観て行くということでした。

○中村健秀副会長（以下「副会長」標記）

分かりました。旅行とかで来るんだったらお土産とかを買うのを楽しみにしている方も来ると思うのでお土産を充実させていただきたいなと思います。

○会長

非常にご難儀かけるものでしょうけれども、地域の活性化の為には必要な活動ではないかなと思いますが、その他にご意見ございませんか。提案どおり了承させていただくことでよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○会長

はい。皆さんからご理解いただいたものとさせていただきます。それでは、次の説明をお願いします。

○市民サービス課長

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅰ型

№. 17 「仙北地域特産品開発・PR事業」

事業目的：秋に仙北地域で開催されるイベントや首都圏仙北町ふるさと会等の県外イベントにおいて来場者にペットボトル入りの仙北産新米あきたこまちの試作品を提供し、観光及び仙北米のPRを図る。

申請団体：仙北支所市民サービス課

申請額：349,320円（消耗品費）

○会長

ただいま、説明いただきましたが、これも未来を語る会の中で出たものです。今後、色々な角度で検討しなければならない場合もあるかと思いますが、ただ、私、非常に気になるのが、アンケートが地元の人達で効果があるのかということで危惧したのですが。

○市民サービス課長

座間市でもやりますし、ふるさと会でもやりますし、池田氏庭園へのお客さんにも当然配布しますので、結構集まると思っています。ふるさと会では、一人に2本位配布して、知り合いにアンケートと米を配ってもらえないかと思っています。

○大釜滝浩委員

アンケート用紙の下のほうに返信方法が書かれていますが、これFAXとか切手を貼って返信してもらえるものでしょうか。

○市民サービス課長

出してもらえることを期待しております。2,000本以上配布するので1割でも2割でも来ていただければと思ってます。FAXでもいいので郵送はあまりないかと思っています。

○会長

このFAX番号とか字を大きくしたほうがいいんじゃないでしょうか。

○市民サービス課長

分かりました。

○会長

それでは、そこら辺は課長へお願いして趣旨は了承してもらったものとしてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

そのようにさせていただきます。それでは、次について説明ください。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅰ型

№. 18「平成29年度大仙市仙北地域の未来を語る会」

事業目的：仙北地域の様々な分野における地域の特性、課題、行政への要望、市民全体で行なう活動等に関する意見を出し、仙北地域の将来像について地域住民が自由に語り合う場を設けることで市民と行政との協働によるまちづくりに必要な住民同士の連帯感を強め、地域づくり活動の活性化を図るもの。

申請団体：仙北支所地域活性化推進室

申請額：111,240円（報償費、印刷製本費、消耗品費、郵便料）

○会長

ただいま、説明いただきました。先ほど冒頭にお話ありましたが再度、皆様からご意見いただきたいと思います。

○副会長

中学校も60周年事業で、どの程度の規模でやるかとか色々大変な状況なんですけれども、そこで仙北中学校の60年を振り返って発表していただくということで、60周年の際にも、その話題に触れながらの発表もあると思いますので、丁度いいタイミングで中学生と話す機会を与えてもらって良かったなと思っています。ただ、中学校から真剣に10年後を考えれるかなど。高校生になると進学や就職なんかで考えてもらえるのかなと思ったところでした。

○会長

そこは、若い芽を育てるってこともあるでしょうから。中学生もこのことについて考えるチャンスだと思いますし、我々の考え付かないようなことも話していただけるかもしれないし、そこら辺を期待してみたらいかがでしょうか。その他にございませんでしょうか。なければ、この提案通りに了承するってことでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

はい。ありがとうございます。次に、仙北地域の課題として取り上げたい案件について説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

仙北地域の課題として取り上げたい案件について配布資料に基づき説明。

○会長

はい。今、事務局のほうからこの件について皆さんからいただいた意見をどのように反映して、この会で検討していくかということでしたが、いかがでしょうか。これを全部やるとなると時間も限られておりますし、中には類似したものもあると思います。その辺を鑑みながらどのような方向で考えていくかということであろうかと思えます。もし、ここで具体的な意見がだせなければ大変恐縮なんですけど、事務局のほうでグループ分けをしながらということも出来るかと思いますが、事務局いかがですか。

○事務局

そうしましたら、提案なんですけれども、12月の協議会で2件くらいの協議をしていただければなと思っておりまして、一つは地震、洪水という災害があったということもありまして、ちょうど4番のところに小柳委員からのものだったんですけども防災意識の向上について、何が出来るかという考える時間が必要だというような提案がありますので、これを取り上げてみてはどうかと。もう一つは、先ほど地域枠でもありましたが、特産品の開発について、ちょうどペットボトル米のアンケート結果も出る頃だと思いますので、

特産品の開発をどのようにして進めていけばいいのかということ話し合う場をセットしてもいいのかなというのを2つ考えたところですが、いかがでしょうか。

○会長

はい。ただいま、具体的に防災について検討してみたらどうかということなんですが、これ4番と7番も類似したものになろうかと思いますが、これらを合わせて協議をということと、もう一つは、ペットボトル入りの米についてありましたが、特産物をといて、その辺を事務局でグループ分けしてもらって、皆さんからご協議いただくという方法もあるかと思いますが、合わせて私がちょっと気になったのは、12と13番。これについても地域の特産でもなんでもないんですけども、ここに在る物ですし、菅江真澄の標柱についても、地域枠で改善してきておりますので、それに続くものであるならば、これに目を向けてもいいのかなと思っています。これ今日明日ではなく、いずれ我々の協議会の中で検討して、今までせっかくそういった改善もしてきてますので、それに合わせたもので提案するのでもいいのかなと思っていますけれども、その辺を皆さんからご意見をご協議いただければと思いますが、事務局のほうにはご難儀かけますがよろしくお願ひします。皆さんいかがですか。

(「はい」の声あり)

○会長

じゃあ、そのようにさせてください。事務局のほうご難儀かけますがよろしくお願ひします。議事をこれで閉じたいと思います。その他のほうに入らせていただきます。

○都市管理課高橋技師

大仙市立地適正化計画について配布資料に基づき説明。

○会長

中間報告という形で何うことのみをしたいと思います。次に真山公園等活性化拠点整備事業について説明願ひします。

○事務局（地域活性化推進室）

真山公園等活性化拠点整備事業について配布資料に基づき説明。

○会長

はい。ありがとうございました。この件について皆さんからご意見をいただきたいと思っています。

○森元通友委員

大きすぎてつかめないのはあるんですけど、これがどう出来ていくのか、どの位の期間でどのようにというような流れみたいなものを示せればいいかなと、住民の方にもっと掘り下げた形でお知らせしていければいいのかなと思いました。

○会長

先ほど、事務局のほうからお話あった通り、これを了解いただければプレゼンさせていただくことでしょうから、具体的なプランニングはこういう構想ですよってことで、詳細については地域の皆さんから助言、アドバイス等いただくことになろうとは思いますが、これに対して、行政だけじゃなく地域から協力いただきながら改善していくって方法もあるかと思えます。いずれにしても払田の審議会のほうに了解いただければ事業として運用できないでしょうから、この辺を事務局のほうから検討していただいて、承認いただければ再度、皆さんのほうに詳細なものを提示するってことになろうと思えますが、皆さんいかがですか。あくまでも審議会へプレゼンする為のたたき台としてこういった形でやっていきたいってことでしょうから、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

一応、予定した案件については終わりましたけれども、事務局、委員のほうからお話があれは承りたいと思えますが。

○森元通友委員

地域おこし協力隊って大仙市に何名かいると思うんですけども、私もこういった会に参加させていただいていて地域をもっと良くしたい、良くしようという気持ちが高まってきているんですけども、周りの意見とかを聞いてももっともっと良くする為に、地域おこし協力隊の仕事内容っていうのはどういったものなのかなっていうのがひとつと、よく新聞に着任しましたって記事は載るんですけど、その後のどの仕事しているのかなっていうこととどんなことをやったのかなということが、目に見えたり届いてこないんで、多分その人達もやってることはやってるんでしょけれど、どういったものに市と一緒に取組んでいるのかなってことが気になります。これから、特産物とかをPRするってことに関しては、首都圏とかのほうから来た人達のほうが長けてると思えますので、そういった助言っていうか、仙北地域がどう写っているのかなって聞いてみたいと思いました。職務外であればあれなんですけれども、気になったところではありました。

○市民サービス課長

今の森元委員のご意見ごもっともだと思います。森元委員がおっしゃっているようなことには協力していただけるような隊員です。今現在何をやっているかっていうのは、大仙

市のホームページから入っていただければ、協力隊の動きってどうか活動が見ていただけると思いますが、まだ着任して日が浅いってことで深い係わりって言うよりは、各地域を覚えるって段階です。仙北地域にも冬祭りにも来てましたし、色々来てます。そういったものも載せておりますので、ご覧になっていただければ、いずれ色んな場面でアイデアをもらったり協力していただいて、連携していく為の協力隊なので、是非活用していただければと思いますが、まだまだ、大仙市広いのでどうということやってるのとか、どういういいものあるのっていうことを今はまだ探しているところです。

○会長

尺度は色々な尺度があると思います。ただ、それが具体的に大きくアピールされてないって言うので、どういった活動をしているのか分からないって言うのが、森元さんの解釈だったかも知れないですけども、アピールが薄いついていうのは事実だと思いますけれども、地域で何か活動したいってことで良い助言がないでしょうかって言うところと来ると思いますが、

○支所長

実際に集落支援員さん達と一緒に市内を回ってくださってます。女性の方と男性の方とおりますが、都会の人なので都会のほうに良いところを発信していただいて、向こうからこちらのほうに来ていただくというのが目標としております。

○会長

色々な活動されているようですので、是非必要なときは声をかけていただければよろしいかと思えます。その他ございませんか。なければ会を閉じてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

今日は、大変長時間に渡りましてご審議いただきましてありがとうございます。

(午後 20時 閉会)

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

後 藤 孝 子

小 松 郁 子
